

# オン タイム 音time

野畑小学校 音楽室より  
2020.12.11  
No.6

## 野畑音楽祭を終えて

音楽祭が終わりました。コロナ禍の中、今年度から新しくスタートした行事ということで、いろいろと手探りの状態で行っていましたが、子どもたちは皆、とてもよくがんばりました。

3年生、1学期から歌声づくりをがんばってきました。元気さの中にも美しさを意識したキラキラした歌声、とても素敵でした。3年生の素直な歌声、大好きです。来年に向けての期待が高まります。

4年生、クラス合奏はそれぞれ難易度の高い曲に挑戦しましたが、ハードルを軽々と飛び越えてくれました。歌は初めての二部合唱、高学年顔負けの美しい歌声を響かせました。ハーモニー作りもがんばりました。

5年生、リモート合奏は少しでもズレがあると、他のクラスとうまく合いません。リズムも複雑で難しい曲でしたが、見事に少しのズレもなく、完成させました。歌は「本当にマスク越しの声？」というような声量。何より、学年練習の雰囲気がとてもよかったのが素敵でした。一つになったね！

6年生、クラス合奏は1学期から話し合いを重ね、歌詞や曲調を吟味しながら自分たちで曲を決めました。使う楽器のバリエーションも豊かで、これまでの合奏の常識を覆す今年の6年生。見ていて楽しかったです。歌は、1学期から続けてきた平和学習の集大成。平和の大切さ、命の尊さを他学年に歌で伝えてくれました。一人一人の思いを乗せた歌声と、美しいハーモニーは、正に圧巻の一言です。

授業がないのであまり関わられませんでした。1年生・2年生の発表も素晴らしかったです。

1年生、歌うことの楽しさを体いっぱい表現してくれました。

2年生、一生懸命歌う、真っ直ぐな姿が輝いていました。手話も素敵でした。

各学年の発表は、eスクールにて順次公開中です。子どもたちのがんばりを、ぜひご覧ください。

## レッドステージにおける音楽の授業

感染者数の増加に伴い、学校における合唱活動に関係した集団感染が複数発生しています。感染拡大防止のため、音楽の授業は以下のような対策を行いつつ、安全面に十分配慮しながら実施することとしました。

- ・普通教室・音楽室・英語ルーム(第二音楽室)等十分な距離を取れない室内においては歌唱指導を行わない。原則、多目的室で前後2mの間隔を空けて行うこととする。
- ・歌唱はマスクをしたまま、全員が同方向(窓側)を向いて行う。
- ・リコーダーの学習は、3・4年生は当面実施しない。
- ・5・6年生においては合奏を行うので、リコーダーを使用するのはリコーダー担当児童のみとする。つば受け用のハンカチは使い捨てとし、リコーダーも使用後に必ず吹き口を水洗いする。練習の際は別教室を使用し、2m以上の距離を空けて個人練習を行う。
- ・授業の前に必ず石鹸で手洗いをする。
- ・教室内の換気を徹底する。

諸々制限がある中ですが、安全第一で、できることはなるべくやらせてあげたいと考えています。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## W. D. H~わりと どうでもいい はなし~ 服を整理した話

昔着ていて、今はもう着ないであろう衣服がクローゼットの中に大量に眠っていたので整理をしました。断捨離というやつです。整理しながら、着ていた当時の思い出が様々に蘇ってきました。バンド活動をしていた私は、全国各地でライブをして回っていました。遠征先で一人、ぶらぶらと古着屋を探し、気に入った服があれば買う、というのがそういったツアーの時の楽しみの一つでした。

東京の下北沢でライブをした時のことです。いつものように古着屋巡りの最中、ふらっと入った店で見つけたベージュの細身のトレンチコートに私は一目惚れをしました。値段を見ると6000円。常に懐に隙間風が吹いているバンドマンには、なかなかの金額でした。シャイな私ですが、がんばって店員さんに値段交渉をしてみました。「大阪から来たんですけど、もうちょっと安くありませんかねええええ」的なことを関西のイントネーション強めにがんばって伝えると、「安いものでいいから、もう一つ何か買ってくれるならまけてもいいですよ」という答えが返ってきました。ちょうど帽子がほしかった私は1000円のハットを選び2点で計5500円。優しい店員さんでした。

破格の値段で買ったハットですが、なんとなく気に入り、トレンチコートと一緒によく合わせていたのですが、密かに「銭形警部」というあだ名が付けられていたことを知り、そのファッションは迅速にやめました。コートは先日捨てました。ハットは行方不明です。っていうお話。